

第23号書式（第29条）

阪航工契 273 号

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 海上保安庁庁舎・格納庫新築工事電気設備工事

開 札 年 月 日 平成31年2月20日 （ 落札決定日 平成31年4月19日 ）

入 札 執 行 官 署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 221,184,000 -

落 札 者 大一電設株式会社

予 定 価 格 ￥ 336,420,000 -

積 算 額 ￥ 336,420,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥ 311,500,000 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 302,778,000 - 調 査 基 準 価 格 の 100/108 ￥ 280,350,000 -

基 準 評 価 値 32.102

低入札価格調査実施済 第 1 回目落札

入札参加者	評価点 (満点150点)	第1回入札			第2回入札			摘 要
		入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	
大一電設株式会社	103.5	204,800,000	50.537	○				落札
九昭電設工業株式会社	110.0	226,900,000	48.479	○				
大亜工業株式会社	140.5	283,000,000	49.646	○				
株式会社新栄	-	386,000,000	-	-				
栗原工業株式会社	-	無効	-	-				
株式会社ミライト	-	無効	-	-				
東邦電気工業株式会社	-	無効	-	-				
株式会社九電工	-	無効	-	-				
筑紫電業株式会社	-	辞退	-	-				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
※ 本工事は入札説明書16.（4）に基づく施工体制確認のためのヒアリングを実施し、平成31年4月19日に落札決定した。

低入札価格調査の実施概要

工事名 : 海上保安庁庁舎・格納庫新築工事電気設備工事

大阪航空局

調査を実施した業者名、住所 : 大一電設株式会社 福岡県北九州市門司区松原1-1-9

項 目	内 容
1. その価格により入札した理由	直接工事費において、長年、取引関係のある業者から年間を通じて、他工事と合わせて資材購入するため、安価での調達が可能となることから工事費が安価となっていることを確認した。共通仮設費、現場管理費、一般管理費は公共建築工事共通積算基準により率より計上していることを確認した。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	手持ち工事2件。本件履行に影響なし。
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	手持ち工事1件。本件履行に影響なし。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	記載された事務所(作業場)を所有していることを確認した。また、地理的条件等による、経費等の削減はない。
5. 手持資材の状況	手持資材はなく、今回工事において調達することとしている。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	購入予定業者から納入を受ける予定の資材が設計図書で求める規格であることを購入予定業者が押印した見積書で確認した。また、取引年数を記載した書面により資材購入先が資材購入予定先一覧のとおり存在することを確認した。さらに、長年、取引関係のある業者から年間を通じて、他工事と合わせて資材購入するため、安価での調達が可能となることから工事費が安価となっていること及び過去の実績のある単価以上であることを確認した。
7. 手持機械数の状況	手持機械は有しておらず、機械が必要な作業は下請負業者において行う予定であり、見積書において必要な経費は計上されていることを確認した。
8. 労務者の具体的供給見通し	工事について、電気設備工事については自社のものを従事させるとしており、雇用関係は健康保険証の写し、施工等に必要な資格は資格者証等にて確認したほか、賃金台帳により労務単価が合理的かつ現実的なものであることを確認した。また、その他の構内情報通信網設備工事等については、協力会社である下請業者により各工種別に労務者を配置する計画としており、その関係は取引年数を記載した書面により確認した。また、下請負予定業者が施工した実績のある同様の工事における労務単価以上であることを過去の見積書により確認した。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	電気設備工事として、高等裁判所1件、独立行政法人1件、地方公共団体4件、国立大学法人5件の計11件の施工実績
10. 経営内容	財務諸表の数値及び推移等から見て履行がなされないという状況は見られない。
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	本件において、上記入札価格内訳書や経営内容その他の事項について調査した結果、当該入札者の入札価格により本工事の内容に適合した履行がされないおそれがあるとは認められなかった。
12. 9の公共工事の成績の状況	過去に施工した公共工事を確認したところ、平成23～29年度において、電気設備工事として、高等裁判所1件、独立行政法人1件、地方公共団体4件、国立大学法人5件の計11件の施工実績があり、国発注工事の工事成績評定は74点であり、概ね適切な施工が行われているものと思料される。 また、調査基準価格を下回る価格で受注した工事が2件あったものの、発注者へのヒアリングにより特に問題なく施工が完了していることを確認した。
13. 経営状況	非公表
14. 信用状態	①建設業法違反の有無 なし ②賃金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし ④その他
15. その他必要な事項	